

# 地域と大学

## — 城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要 —

第6号 2026年3月

城西大学開学60周年記念号

【巻頭言】 城西と歩んできた時間を思う	榎本勝美	1
【特別寄稿】 城西大学の始まり	加藤寛之	4
【地域調査報告】 日・モンゴル地域連携による無形文化遺産継承の試み ——細川紙技術と馬頭琴製作の協働を事例として——	小関一史・谷野裕子・Bolderdene Baatarjav	9
文化観光客の類型化に関する研究 ——対馬市における韓国人観光客を対象として——	城西大学現代政策学部土屋政策ゼミナール	34
ソーシャルキャピタルはいかに文化継承に寄与するか ——東秩父村における文化財保存活用地域計画案作成のための基礎調査をととして——	城西大学現代政策学部土屋政策ゼミナール	43
【地域教育実践報告】 埼玉県東秩父村における教育実践報告② ——中山間「ふるさと支援隊」の活動を中心として——	三國信夫	51
東秩父村における活動 ——ハイキングとスポーツフェスティバルに参加して——	石倉恵介・幡谷航輝・國見光司・金井完汰 畑中悠都・秋本颯太・中村謙介・坂橋英知	62
理学部化学・生命科学科による小学生の大学探検支援 ——「子ども大学にしているま」「ひ・まわり探検隊」——	森修平・石井貴大・前川百合・森田勇人・後藤明 尾城莉緒・福田愉大・阪田知巳	71
ゼミナール活動における体験型地域学習とその成果 ——村越ゼミの小川町歴史名所めぐりを通して——	村越純子	74
産学官連携による薬剤師職業体験への取り組み ——現場で話して、感じて、学び取る！リアル薬剤師 職場体験を実施して——	堀井徳光・木村聡一郎・野村陽恵・小玉菜央・高橋直仁 三ヶ田潤哉・大嶋繁・井上裕・岡崎真理	96
【地域活動ノート】 第19回薬局管理栄養士研究会の活動報告 管理栄養士の専門性で薬局・ドラッグストアの価値を高めよう ～一次予防から三次予防まで管理栄養士の役割を考える～	東郷直征・家辺愛子・小口淳美・藤田智子・内山貴雄・南野知子・佐野文美 堀由美子・岩田直洋・君羅好史・清水純・真野博・内田博之	104
出張！おくすり実験教室 ——コミュニケーション体験演習における薬学科4年次生が行う小学生への薬学啓発活動——	村田勇・北岡諭・宮本嘉明	106
管理栄養士養成課程学生によるパン共同開発の取組 ——埼玉県産食材とスーパーフード「モリンガ」を活用した地域活性化——	淵上絢音・中里見真紀・内田博之・須永克佳	108
【地域情報】 人魂か？火の玉か？不思議な遭遇の記録 ——誰かが見た、あの不思議な光のこと——	平井亜未・加藤寛之	110
絹の道とソースカツ丼 ——絹の道に寄り添う食文化の小さな物語——	堀江明子	118
【論文】 学生ボランティアの教育的・社会的効果 ——実践から見る成長と地域貢献——	柳澤智美・牧野郁子・鹿山朝香・吉田心弥・小川和広	120
「主体的・対話的で深い学び」の視点からみる地域学習 ——F・W・パーカーの地理教育論を視座に——	小笠原正太郎	140
平地～低山域の標高差がもたらす植生の多様性 ——里山の利用と自然林的要素を対比する——	牧野彰吾・真野博	162
『地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要』投稿規定		196
編集後記		198

# Journal of Josai Community Liaison Center

## No.6 March 2026 JU 60th Anniversary Issue

### CONTENTS

<b>[Preface]</b> .....	ENOMOTO Katsumi	1
<b>[Special Contribution]</b>		
The Beginning of Josai University.....	KATO Hiroyuki	4
<b>[Reports]</b>		
An Attempt at the Transmission of Intangible Cultural Heritage Through Japan-Mongolia Regional Collaboration - A Case Study of Collaborative Practices between Hosokawa-shi Papermaking Techniques and Morin Khuur Production - .....	KOSEKI Kazushi, TANINO Hiroko, Baatarjav Bolderdene	9
A Study on the Classification of Cultural Tourists- Focusing on Korean Tourists in Tsushima City - .....	Tsuchiya Policy Seminar, Faculty of Contemporary Policy Studies, Josai University	34
How Does Social Capital Contribute to Cultural Heritage Transmission? - A Preliminary Survey for the Development of a Regional Plan for the Preservation and Utilization of Cultural Properties in Higashichichibu Village - .....	Tsuchiya Policy Seminar, Faculty of Contemporary Policy Studies, Josai University	43
Report on Educational Practices in Higashichichibu Village, Saitama Prefecture (Part 2) - Focusing on the Activities of the “Furusato Support Team” in Mountainous and Hilly Areas - .....	MIKUNI Nobuo	51
Activities in Higashi-Chichibu Village -Participation in a Hiking Event and a Sports Festival - .....	ISHIKURA Keisuke, HATAYA Koki, KUNIMI Koji, KANAI Kanta, HATANAKA Yuto, AKIMOTO Futa, NAKAMURA Kensuke, SAKAHASHI Eichi	62
Support for Elementary School Students’ University Exploration by the Department of Chemistry and Life Sciences, Faculty of Science .....	MORI Shuhei, ISHII Takahiro, MAEKAWA Yuri, MORITA Eugene Hayato, GOTO Akira, OJIRO Rio, FUKUDA Yuta, SAKATA Tomomi	71
Community-based Experiential Learning in Seminar and its Outcomes - Exploring Ogawa Town’s Historical Sites as Active Learning of the Murakoshi Seminar - .....	MURAKOSHI Junko	74
A University-Healthcare Organization-Local Government Collaborative Pharmacy Outreach Program - A Hands-on Pharmacist Workplace Experience - .....	HORII Norimitsu, KIMURA Soichiro, NOMURA Harue, KODAMA Nao, TAKAHASHI Naohito, MIKATA Junya, OSHIMA Shigeru, INOUE Yutaka, OKAZAKI Mari	96
<b>[Notes]</b>		
Activity report of the 19th Study Group on Pharmacy Registered Dietitians. Increase the value of pharmacies and drugstores with the expertise of Registered Dietitians. - Considering the role of registered dietitians from primary to tertiary prevention. - .....	TOGO Naoyuki, YABE Aiko, OGUCHI Atsumi, FUJITA Tomoko, UCHIYAMA Takao, MINAMINO Tomoko, SANO Ayami, HORI Yumiko, IWATA Naohiro, KIMIRA Yoshifumi SHIMIZU Jun, MANO Hiroshi, UCHIDA Hiroyuki	104
Pharmaceutical Workshop on the Drug Safety for 6 <sup>th</sup> Grade Elementary School Pupils Organized by 4 <sup>th</sup> Grade Undergraduates Student in Experimental Communication Practice .....	MURATA Isamu, KITAOKA Satoshi, MIYAMOTO Yoshiaki	106
Collaborative Bread Development Project by Students in the Registered Dietitian Training Program - Regional revitalization using ingredients from Saitama Prefecture and the superfood “Moringa” - .....	FUCHIUE Ayane, NAKASATOMI Maki, UCHIDA Hiroyuki, SUNAGA Katsuyoshi	108
<b>[Information]</b>		
Ghostly Flame or Fireball? Accounts of Mysterious Encounters .....	HIRAI Ami, KATO Hiroyuki	110
The Silk Route and Sauce Katsudon .....	HORIE Akiko	118
<b>[Articles]</b>		
Educational and Social Effects of Student Volunteering - A University-Based Mutual Aid Model for Community Regeneration - .....	YANAGISAWA Tomomi, MAKINO Ikuko, KAYAMA Asuka, YOSHIDA Shinya, OGAWA Kazuhiro	120
Regional Learning from the Perspective of “Proactive, Interactive, and Authentic Learning” - Reconsidering F. W. Parker’s Theory of Geography Education - .....	OGASAWARA Shotaro	140
Vegetation Diversity Along an Elevational Gradient from Lowland to Low-Mountain Areas - A Comparison Between Satoyama Land Use and Natural Forest Elements - .....	MAKINO Shogo, MANO Hiroshi	162
<b>Submission Guidelines</b>		196
<b>Postscript</b>		198

JOSAI UNIVERSITY and JOSAI JUNIOR COLLEGE  
Community Liaison Center

1-1 Keyakidai, Sakado-shi, Saitama, JAPAN

# 地域と大学

—城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要—

第6号

2026年3月

城西大学開学60周年記念号

城西大学・城西短期大学 地域連携センター

## 『地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要』投稿規定

### 1. 目的

『地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要 (Journal of Josai Community Liaison Center)』(以下「紀要」)は、城西大学・城西短期大学地域連携センター(以下「地域連携センター」)ないしは本学の地域活動・地域研究により蓄積された成果を掲載し刊行することにより、地域連携および地域を舞台とした教育・地域を対象とした研究を促進することを目的とする。

### 2. 発行

- (1) 紀要は年1回発行する。
- (2) 紀要の編集は、地域連携センター内に設置する紀要編集委員会(以下「編集委員会」)が取り扱う。
- (3) 編集委員会は、編集長1名と編集委員1名以上、および担当事務員1名以上から構成される。
- (4) 編集長および編集委員は、地域連携センター運営委員の中から選任する。
- (5) 担当事務員は、地域連携センター事務職員の中から選任する。
- (6) 発行責任者は、地域連携センター所長とする。

### 3. 投稿・掲載区分

- (1) 紀要に投稿・掲載する原稿は、ひろく地域に関するテーマで執筆された未刊行のものであり、以下の①～⑤の区分のものとする。
  - ①論文
  - ②地域調査報告
  - ③地域教育実践報告
  - ④地域活動ノート(1件につきA4サイズ横書き日本語で2頁以内)
  - ⑤その他(地域連携報告、地域情報、地域資料、講演録、書評など)
- (2) 執筆者は、投稿時に希望の区分を提示する。
- (3) 使用言語は、区分④以外は特に定めない。
- (4) 字数または枚数制限および横書き・縦書きは、区分④以外は特に定めない。

### 4. 執筆資格

- (1) 城西大学・城西短期大学の教育職員・事務職員：常勤・非常勤を問わず、上記区分の全てを執筆・投稿することができる。
- (2) 城西大学・城西短期大学名誉教授および定年退職者：上記区分の全てを執筆・投稿することができる。
- (3) 城西大学・城西大学大学院・城西短期大学の在学生：上記区分④を執筆・投稿することができる。なお、城西大学大学院博士後期課程在学者は、上記区分③以外の全てを執筆・投稿す

ることができる。

※その他、卒業生や学外者等であっても、上記の資格者との共著であれば当該区分を執筆・投稿することができる。また、編集委員会が特に認めた者は、単著で執筆・投稿することができる。

## 5. 執筆要領

- (1) 使用言語および分量は、投稿区分④以外は特に定めない。
- (2) 文章は原則として黒字だが、特に必要な場合は図・表・写真などにカラーを使うこともできる。
- (3) 申込後、掲載可となった場合は、別に定める区分ごとの「執筆要領・フォーマット」に基づいて掲載用原稿を執筆する。
- (4) 原稿に記載できる共著者の範囲は、「城西大学・城西短期大学研究倫理規定」第15条（オーサーシップ）の定めるところによる（[https://www.josai.ac.jp/media/7-4-1\\_kenkyu\\_rinnri\\_kitei\\_replace.pdf](https://www.josai.ac.jp/media/7-4-1_kenkyu_rinnri_kitei_replace.pdf)）。

## 6. 執筆・掲載の採否

執筆および掲載の採否については、編集委員会が決定する。

## 7. 発行形態および公開

- (1) 紀要は、電子ファイル（オンライン版）および冊子にて発行する。
- (2) 電子ファイルは、地域連携センターホームページおよび城西大学機関リポジトリ（JURA）からインターネット上に公開する。

## 8. 著作権

- (1) 掲載された著作物の著作権は、著作者が保持する。
- (2) 掲載された著作物の著作者は、当該著作物に関する複製および公衆送信を編集委員会に対して許諾したものとみなす。編集委員会が複製及び公衆送信を第3者に委託した場合も同様とする。

## 9. 投稿料・原稿料等

- (1) 投稿者から投稿料は徴収しない。
- (2) 執筆者に対して、原稿料は支払わない。
- (3) 執筆者には掲載冊子を1部進呈する。

2025年5月  
城西大学・城西短期大学地域連携センター運営委員会

## 2025年度 城西大学・城西短期大学における地域活動の情報公開

城西大学・城西短期大学の地域活動は、下記URLもしくは  
二次元バーコードよりご覧いただけます。

<https://www.josai.ac.jp/lifelong/cooperation/katudouhoukoku/>



### 編集後記

城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要を最後までお読みくださり感謝申し上げます。城西大学は、今年度創立60周年を迎えました。創立記念日の2025年4月20日には式典を挙行了しました。大々的なイベントものではありませんでしたが、城西大学に関係のある企業・学校・地域のみならず、学生を支えてくださる父母後援会役員、OB OGである同窓会役員、教職員OB OGをお招きしました。創学前からの貴重な資料や、藤野学長が描かれた橋の絵を式典会場の近くに展示しました。本学創立当初は、坂戸市はまだ坂戸町であったことはぜひ特別寄稿をご高覧ください。さて、この紀要も第6号を発行する運びとなりました。創刊号を発行した時はまだ地域連携センター事務室はなく、知識0の状態庭田編集長に教えていただきながら紀要の作業を進めたことを思い出します。こうして、周りに大変助けて頂きながら発行した冊子は、ネット発注ミスで本文の紙が厚い個性的な仕上がりに。年々投稿数も増え、創刊時12件だった投稿数も今や18件となり立派な紀要に成長しました。

おおくの分野を網羅する、総合大学・城西大学らしい文系理系さまざまな観点から投稿された紀要、めを通していただき、地元坂戸市をはじめとしたさまざまな地域で、さまざまな観点的アプローチで活動する本学を垣間見ていただけましたら大変うれしいです。

ところで、地域連携センター事務室当初の裏話を少し紹介します。当事務室は2021年度に新たにうまれた部署です。地域連携センターはもともと地域教育医療福祉センターという名称で2015年度あらたに生まれ、2017年度に地域連携センターに名称変更した組織です。運営委員は各学部・学科より1名ずつ選出され構成されています。事務局は当初、総務課と生涯教育センターで担っていましたが、事務局が設置されるにあたりまず場所づくりから始まりました。部屋のレイアウトと必要な家具と事務用品をそろえる必要がありました。しかも新年度から何人で業務をするか誰がいるか、けんとうもつかない状況でした。徐々にメンバーが明らかになり、そのうちの1人が紀尾井町での勤務から城西大学坂戸キャンパスへ、しかも現部署が閉室になる為幾つかの事務用品を携えてきてくれました。西端にある部屋は前身部署から引き継いだ書棚と用品を活用しほぼ0円で完成。半年を過ぎた頃この短期間でさらに1名がメンバーに加わりました。彼女は部門ごと異動してきてくれました。お互い定期的に多忙なタイミングでしたが心強かったのを覚えています。おかげでテブラが3台あります。大学は、地域とともに協創することが今後の大きなキーワードになります。教員による知の還元、学生の生きた学びの場として、城西大学はこれからも地域を愛し愛される大学になればと考えます。

2026年3月 地域連携センター事務長補佐 渡辺沙織

城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要第6号編集委員会  
編集長 庭田文近（地域連携センター副所長・現代政策学部教授）  
高尾浩一（地域連携センター所長・薬学部教授）  
奈良博恵（地域連携センター事務長）  
渡辺沙織・植木さやか（地域連携センター事務員）

※このページにもうひとつのメッセージが隠れています。探してみてください。

地域と大学——城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要 第6号  
城西大学開学60周年記念号

---

令和8年3月31日 発行

編集者 城西大学・城西短期大学地域連携センター紀要編集委員会  
発行者 城西大学・城西短期大学地域連携センター  
印刷者 有限会社 東京工芸社  
発行所 城西大学  
埼玉県坂戸市けやき台1-1  
TEL 049-286-2233 (代)  
〒350-0295

---

Printed in Japan ISSN 2436-2336(Print) 2436-2530(Online)  
©2026 城西大学